

ご挨拶

平素より日産車両状態証明書発行システムをご利用頂き、誠にありがとうございます。

現在Profitにある在庫データをOAマクロ機能を使って抽出し、日産車両状態証明書を発行頂いておられると思いますが、この機能はProfitOAマクロ機能・KeySQLを使用して抽出しております。
KeySQLは老朽化の為、2024年5月末頃までには終了する事が決まっておりますが後継機能の“データ抽出ツール”を使って日産車両状態証明書を発行頂けるようにシステム改修いたしました。

システム改修に伴い、使い勝手も向上しておりますので、ぜひデータ抽出ツールへの早期のお切り替えをお願い致します。

<データ抽出ツールご利用のメリット>

	【新】 データ抽出ツール		【現状】 ProfitOAマクロ（KeySQL）
端末制限	Profit端末なら いつでも使用可能	>	KeySQLがインストールしてある端末限定
対象データ	入庫直後のデータも出力可能	>	入庫翌日以降のデータ
権限設定	Profitの権限設定必要	=	Profitの権限設定必要

<ご注意点>

- ・データ抽出ツールのダウンロードを実行できるロールは
個人情報取り扱い可能なKeySQLを利用できる方のみとなります。

ご利用可能なProfit従業員ロール								
店舗			本部			関連会社		集中センター
店長	C/A 個人情報 扱者	サービス 個人情報 扱者	本部 個人情報 扱者	EDP 担当	役員	本部 個人情報 扱者	本部 EDP 担当	BC 個人情報 扱者
11	12	14	31	38	39	61	68	76

日産車両状態証明書発行システム

【操作マニュアル】

検査入力編

改定履歴

2023年11月20日

- ・WiondwsXP,Linksでの説明を削除
- ・ 2023年11月20日Profitデータ抽出部分をKeySQLから、データ抽出ツールへ変更



日産車両状態証明書発行システム

日産車両状態証明書発行システム検査入力編 目次

1. ご使用前に	
1-1 お問合せについて	P 3
1-2 日産車両状態証明書発行システムについて	P 4
1-3 ご利用の流れについて	P 5
2. 検査入力	
2-1 検査入力の起動について	P 8
2-2 画面の見方	P 10
2-3 システム起動後ログインする	P 11
2-4 QRコードから新規作成	P 12
2-5 車両諸元情報を編集する	P 13
2-6 装備品情報を編集する	P 14
2-7 外装（瑕疵情報）を入力する	P 15
2-8 修復歴を入力する	P 16
2-9 外装（その他情報）を入力する	P 17
2-10 内装（瑕疵情報）を入力する	P 18
2-11 機関機構その他（瑕疵情報を入力する）	P 19
2-12 写真を取込む。写真を撮影する	P 20
2-13 入力した内容を確認する	P 22
2-14 検査情報のアップロード	P 23
2-15 一度登録した車両を編集する	P 24
2-16 検査する車両を一台特定し、編集する	P 25
3. 補足	
3-1 その他便利機能(データ抽出ツール) NEW	
3-1 Profitデータ抽出(概要)	P 26
3-2 Profitデータ抽出の準備	P 27
3-3 抽出したデータのダウンロード	P 29
3-4 ダウンロードしたデータの絞り込みとデータ変換	P 32
3-5 出力したデータの取込み	P 35
3-6 Profitデータを利用せずに新規作成する	P 36

1.ご使用前に

1-1 お問い合わせについて

車両評価制度全般及び車両データ抽出OAマクロ及び日産車両状態証明書発行システムに関するお問い合わせは、下記窓口へお願い致します。

【車両評価制度全般に関するお問い合わせ】

日産自動車株式会社 バリューチェーン推進部

TEL:080-7670-4778

E-Mail: moena-okawa@mail.Nissan.co.jp 担当:大川

【証明書発行・車両評価方法に関するお問い合わせ】

(車両データ抽出OAマクロ及び証明書発行システム)

日産車両状態証明制度事務局

TEL:045-279-5266 (9:00~17:30 平日のみ)

FAX:045-279-5267

e-Mail: jimukyoku@ninteikensa.com

1.ご使用前に

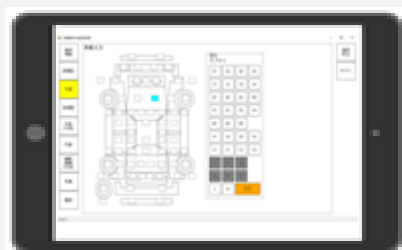
1-2 日産車両状態証明書発行システムについて

◆日産車両状態証明書発行システムは、検査入力と証明書発行・管理の2つのシステムから成り立っております。

1. 検査入力

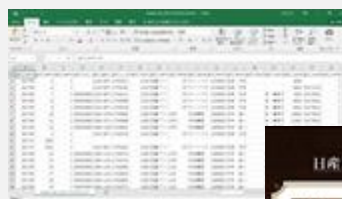
車両検査結果を入力する。ネットワーク圏外でも入力可能となりますので、車両の前で検査しながら入力する事が可能となります。

当マニュアルは検査入力のマニュアルとなります。



2. 証明書発行・管理

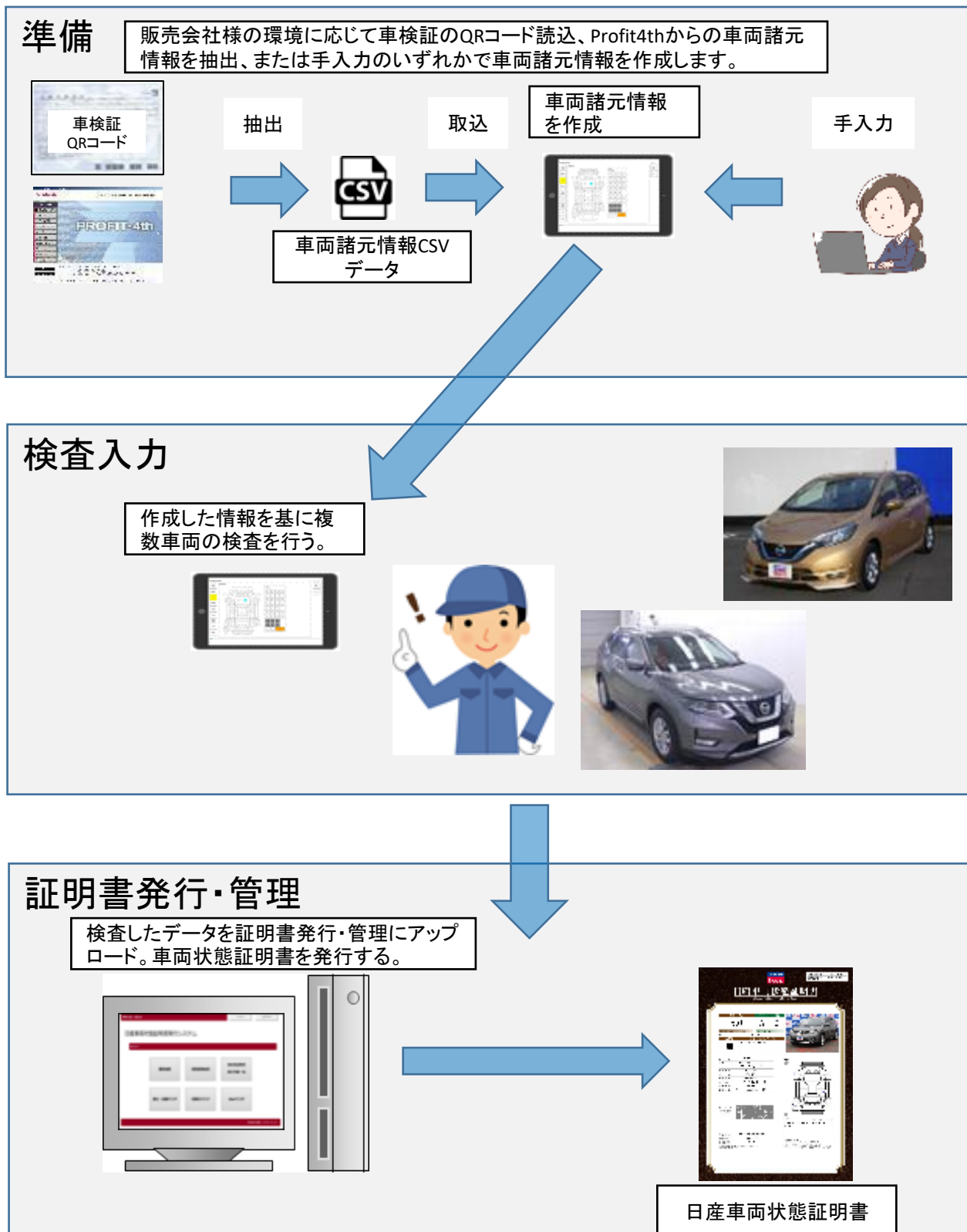
1.の検査入力で入力したデータを管理し、日産車両状態証明書発行や従業員などを管理するWEB上のアプリです。



1.ご使用前に

1-3 ご利用の流れについて

◆全体の流れ



2. 検査入力

2-1 検査入力の起動について

検査入力をご利用になるには、証明書発行・管理から起動します。

1 ◆証明書発行・管理を立ち上げる。

1 インターネットを利用し、下記アドレスから証明書発行・管理を立ち上げます。

<https://www.ninteikensa.com>

IDとパスワードを入力し、ログインをクリックします。

※初回のみパスワードの変更が必要になります。

2 ◆初回のみインストールする。

”インストール“をクリックするとインストールされます。

2. 検査入力

2-1 検査入力の起動について

4 ◆インストールが完了。ログインしてマスタ同期をクリックしてください。

オンライン

ID

パスワード

マスタ同期

この端末のマスタデータを更新します。

“ID”と“パスワード”を入力し“マスタ同期”をクリックします。

ポイント

マスター同期とは
プログラムや、検査仕様などを、
最新のものに更新することを言います。

マスタ同期

マスタ同期が完了しました。
プログラムを再起動します。

OK

同期の処理が完了すると、
左のボタンが表示されます。
“OK”をクリックします
と検査入力が起動致します。
これで初回インストールは
完了となります。

5 ◆次回からは証明書発行・管理の検査入力起動をクリックすれば即起動します。

検査入力起動

オンライン

サインイン

サインアウト

マスタ同期

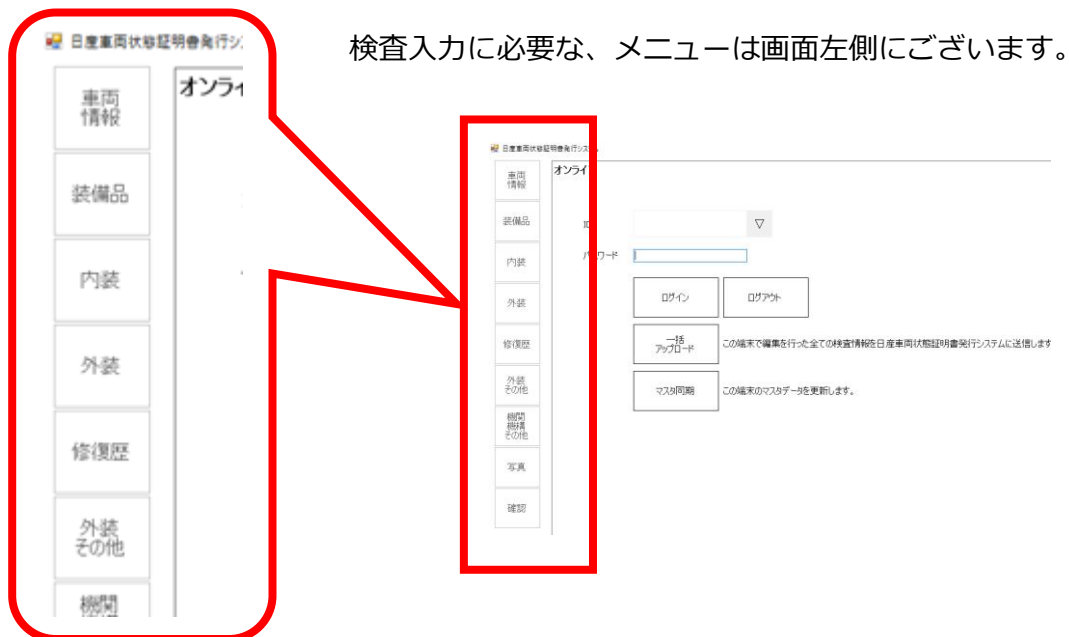
証明書発行・管理

2. 検査入力

2-2 画面の見方

1

◆画面左側に車両検査メニューを配置。



2

◆画面右側に検査メニューを配置。

検査対象車両の呼び出しや、証明書発行・管理との連携メニューは画面右側に配置。



2. 検査入力

2-3 システム起動後ログインする

日産車両状態証明書発行システム



“検査入力起動”をクリックして起動します。

検査入力起動



◆ログイン

IDとパスワードを入力、
“ログイン”をクリックしログインを行う。

◆ログアウト

別のユーザーが同じ端末を利用する時や、
検査入力終了時にログアウトする。

◆一括アップロード

検査入力した車両データを一括してサーバーへ送信します。

◆マスタ同期

プログラムや検査基準、各マスターを最新の状態にするための同期処理
を行います。

2. 検査入力

2-4 QRコードから新規作成。

カメラ付き端末が利用可能であれば、QRコードから車両情報を読み取ることができます。

1 ◆ 車検証のQRコードから車両情報を読み取り、車検情報等を読み取る事が出来ます。

画面左側の“車両一覧”⇒“QRコードから新規作成”の順でクリックします。

QRコードを利用せず、車両情報を入力するには、“新規作成”をクリックしてください。

※オンラインとあるものはオンライン状態にある時のみご利用できます。

2 ◆ QRコードリーダーが起動するので、車検証のQRコードを読ませる。

QRコード

8つのQRコードすべて読み込めた。

8/8

3

端末のカメラを利用した、QRコードリーダーが起動するので、車検証のQRコードを読ませる。読み取れたQRコードは、画面上のQRコードが光ります。

* 画面では8個のQRコードの内8個すべて読み取れた事を現しております。

車検証のQRコードより読み取った情報から車両一覧を表示。検査対象車両を一覧から選択する。

車両を選択してOKをクリック

2. 検査入力

2-5 車両諸元情報を編集する

◆ 編集が必要な項目があれば、編集を行います。

項目に沿った選択肢が表示されるので、必要に応じて入力変更します。

1

車両情報をクリックする。

1: セダン
2: ハードトップ
3: クーペ
4: ハッチバック
5: オープン
6: ボンネットワゴン
7: キャブオーバーワゴン
8: ボンネットバン
9: キャブオーバーバン
10: ボンネットトラック

入力欄をクリックすると、選択候補が表示されます。

”排気量”など数字を入力する項目はテンキーが表示されるので、数字を入力します。

”ボディカラー”については、
1、右の選択肢から選択。
2、色コードを入力(コードは同じでも異なる色の場合もあり)。
3、色名称を入力。
の3つ入力方法がございます。

111: フォー
11A: シルバ-TM/シルバ-メタリック
11D: ホワイト/オレンジ
11K: ホワイトP3コートバ-ル/シルバ-M
13A: アクアブルー-TPM/シルバ-M
13B: ホワイト/クレイプルー
13V: ニートク-リーンM/シルバ-ストーンM

2. 検査入力

2-6 装備品情報を編集する

◆ 装備品を確認し、装備の登録を行います。

項目に沿った選択肢が表示されるので、必要に応じて装備品を登録する。
取消をする場合は、再度クリックすることで、装備無しとなります。

装備品をクリックする。

1

装備品

PS	DW	エア パワ ウインド	ABS	LED ハット ランプ	オート スライド ドア	プロパ イロ ザー
アルミ ホイール	サン ルーフ	革 シート	キヤ ボン ヘッド ランプ	エマ ー ジ ン ブ レー キ	ETC	4WD
インテ リ ジ エ ン ト キー	キー レス エ ン ト リー	地 デ ジ	パ ワ ッ ク モ ニ タ ー	ア フ ラ ウ ン ド ビ ュ ー モ ニ タ ー		

2

装備有の項目をクリックする。
取消の場合は、再度クリックしま
す。

その他のナビの場合は、こ
こに記入(CDナビなど)

ナビ型番を入力。
メーカーOP等は不要

装備品入力(ナビ)

メーカーOP 後付 社外 不明

HDD DVD メモリー その他のナビ CDナビ

ナビ型番(30文字) NVD10D-A

装備品入力(冷房)

A/C

エアコンは初期値有りとなっております。エアコンレス
の車両の場合、クリックして装備無しとしてください。

装備品入力(その他)

その他装備(30文字) エアロ

何か別途装備関係で記載したい項目があれば、入力してください。

2.検査入力

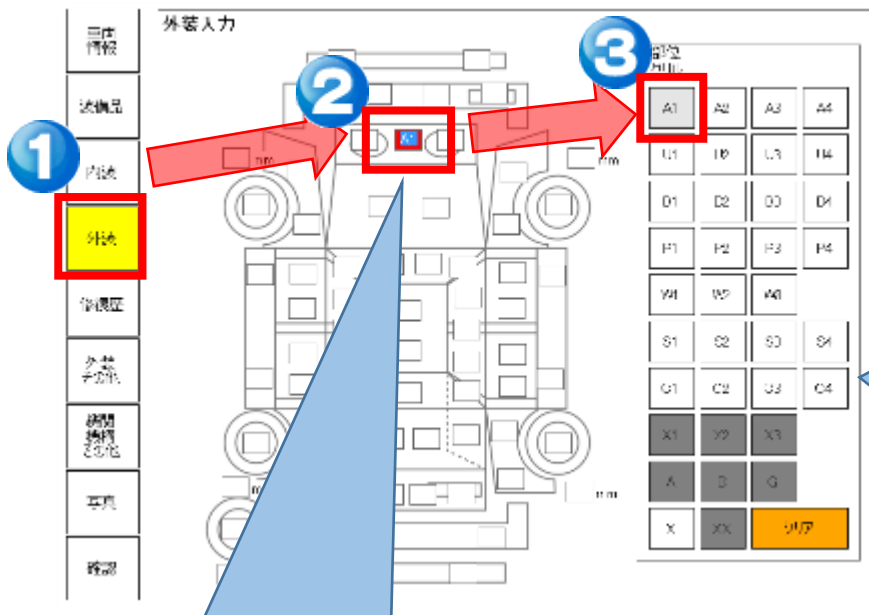
2-7 外装(瑕疵情報)を入力する

◆ 外装(瑕疵) 情報を入力します。

部位によって該当する選択肢が表示されるので、必要に応じて変更する。

度合によって電子音の回数が増える為、目と耳で確認が出来ます。

例)A1⇒1回 A2⇒2回 音が鳴ります。

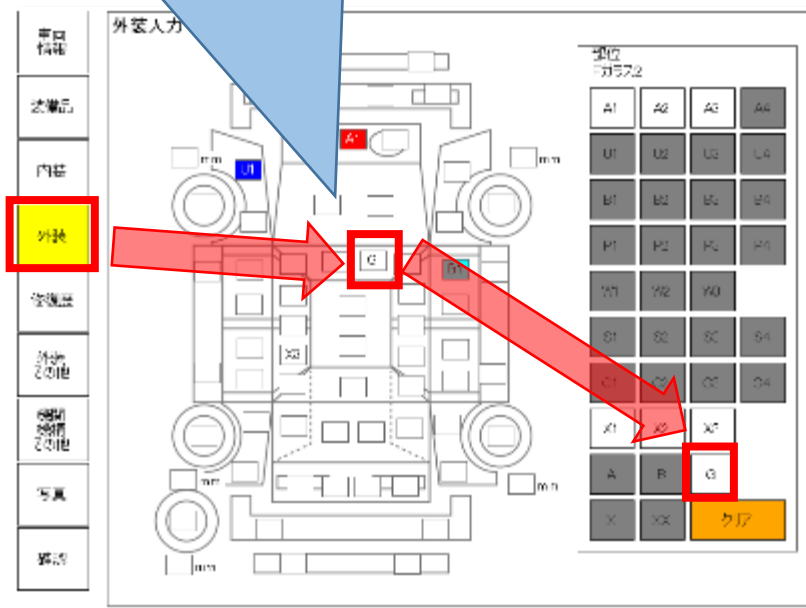


ポイント

A:赤
U:青
B:水色
で瑕疵を表現します。

入力時に色や音で操作ミスを防ぐようにしました。
A1なら1回A2なら2回電子音が鳴り、操作ミスを防ぎます。

展開図の部位をクリックすると瑕疵記号候補が表示されます。表示した瑕疵記号の中から該当する瑕疵記号をクリックしてください。部位によってあり得ない瑕疵記号はクリック出来ないようになっています。



2.検査入力

2-8 修復歴を入力する

◆ 修復歴情報を入力します。

修復部位によって該当する選択肢が下に表示されます。必要に応じて選択します。（あり得ない選択肢は表示されません）
取消をする場合は、クリアをクリックしてください。

修復歴入力

修復部位	修復内容	修復箇所	修復内容	修復箇所
フロントメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
エンジン	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
サイドメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント
リアメンバー	リペイント	リペイント	リペイント	リペイント

1. 修復歴

2. リペイント

3. 1.修正

1. 1.修正 2. 2.修正 3. 3.修正 4. 4.修正 5. 5.修正 6. 6.修正 7. 7.修正 8. 8.修正 9. 9.修正 10. 10.修正

修復歴を入力します。
部位を選択すると修復内容の選択肢が表示されます
ので、修復内容をクリックしてください。

2.検査入力

2-9 外装（その他情報）を入力する

◆ 外装その他情報を入力する。

部位によって該当する選択肢がコードと共に表示されますので必要に応じて選択します。
取消をする場合は、再度クリックすることで取り消しができます。

全部で5ページ選択肢があります。

[illegible]

同一箇所に複数瑕疵がある場合は、複数登録することができます。

[illegible]

2.検査入力

2-10 内装（瑕疵情報）を入力する

◆ 内装情報を入力します。

部位によって該当する選択肢が表示されるので、必要に応じて変更する。
取消をする場合は、再度クリックすることで、瑕疵無しとなります。

全部で3ページ選択肢があります。

1

2

シート

1 2 3

内装

シート	度合無	小	中	大
シート 汚れ	41020			41023
シート シズ			41012	41013
シート コバ			41032	41033
シート しみ穴		41041	41042	41043
シート スレ		41051	41052	41053
シート へたり	41080			41083
シート 汚れ・破れ			41072	41073
シート ミス	41150			41153
シート うすい汚れ	41120			
シート のり跡	413			

3

内装に瑕疵がある場合は、その部位を選択し、内容をクリックします。複数選択も可能です。

2.検査入力

2-11 機関機構その他（瑕疵情報）を入力する

◆ 機関機構その他情報を入力します。

部位によって該当する選択肢が表示されるので、必要に応じて登録する。
取消をする場合は、再度クリックすることで、瑕疵無しとなります

2 関・機構・その他

1 機関機構その他

オーディオ

オーディオ	コード
オーディオレス	50181
オーディオ不良	50061
ステレオ欠品	50161
ステレオ表示不良	50171
ラジオ欠品	50191
アンプ不良	50201
マルチ不良	50221

車両情報

装飾品

内装

外装

修復歴

写真

確認

車両一覧

オプション

機関・機構で不具合、瑕疵がある場合は、この画面で登録します。複数選択が可能です。

2. 検査入力

2-12 写真を取込む。写真を撮影する

ポイント

1 ◆ 既に撮影済みの写真を取り込みます。

あまり大きな写真は取り込めません。



2 ◆ 写真を新規に撮影します。

カメラ付きタブレット端末をご利用の場合は、タブレットのカメラを利用して車両撮影し、そのまま車両状態証明書に利用出来ます。

ポイント



撮影した写真はC:\Users\ユーザー\picturesに保存されます。

※ユーザーとはログインユーザーです。



一度証明書を発行した車両であれば、証明書に掲載した写真を取得できます。

Get-U管理番号を正しく入力しておくでGet-U掲載の写真が取得できます。取得に失敗する場合は、次ページ「<参考> C-MATCHから写真を取得する」で、写真の取得からお願いします。

日産オートオークション“NAA”より仕入れした車両は、NAAのWEBサイト“Na@bid”上に掲載されたオークションの写真を取得できます。

2. 検査入力

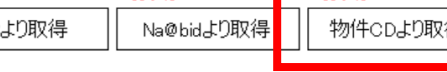
2-12 写真を取込む。写真を撮影する

◆ **＜参考＞ C-MATCHから写真を取得する。**

C-MATCHに登録された写真を取得することができます。

[illegible]

C-MATCH登録物件一覧で、
「物件CD」を確認します。



撮影

※オンライン

物件CDより取得

物件CDより取得

C-MATCHに登録した画像を取得したい場合は、“物件CDより取得”をクリックし「物件コード」を入力してください(入力BOXが表示されます)。

物件CDを入力

K800D

物件CDを入力してください。

OK

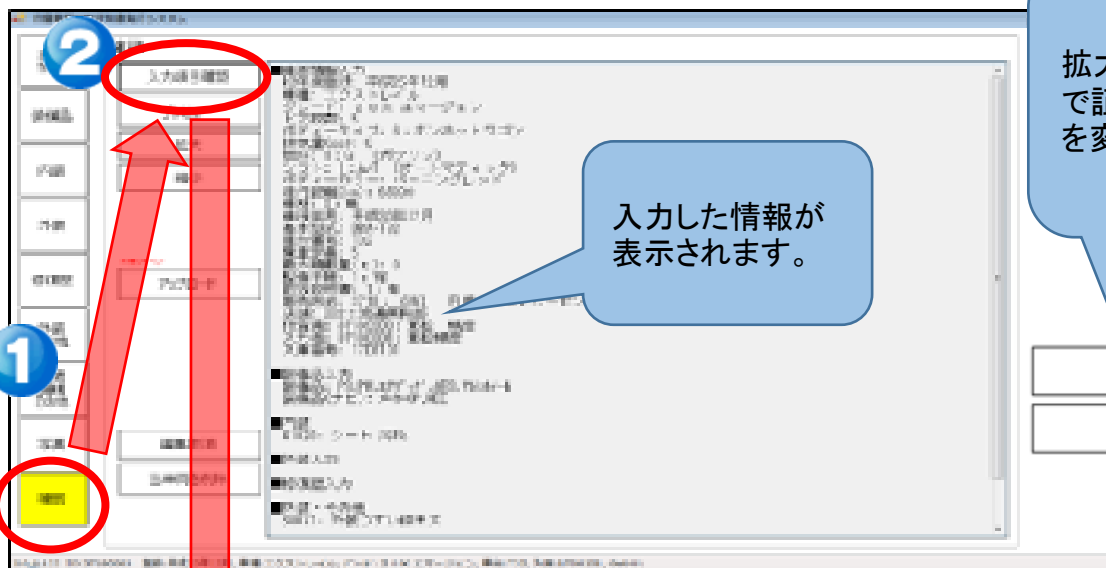
キャンセル

2.検査入力

2-13 入力した内容を確認する

1 ◆ 検査した内容を反映した車両状態証明書をプレビュー確認します。

“確認”をクリックし“入力項目確認”をクリック。
入力に間違いがないかどうか確認します。



“プレビュー”をクリックすると、車両状態証明書のサンプルを見ることができます。



編集取消をクリックすると、編集前（一番最初の状態）に戻ります。

当車両を削除は編集中の車両を削除します。

2.検査入力

2-14 検査情報のアップロード

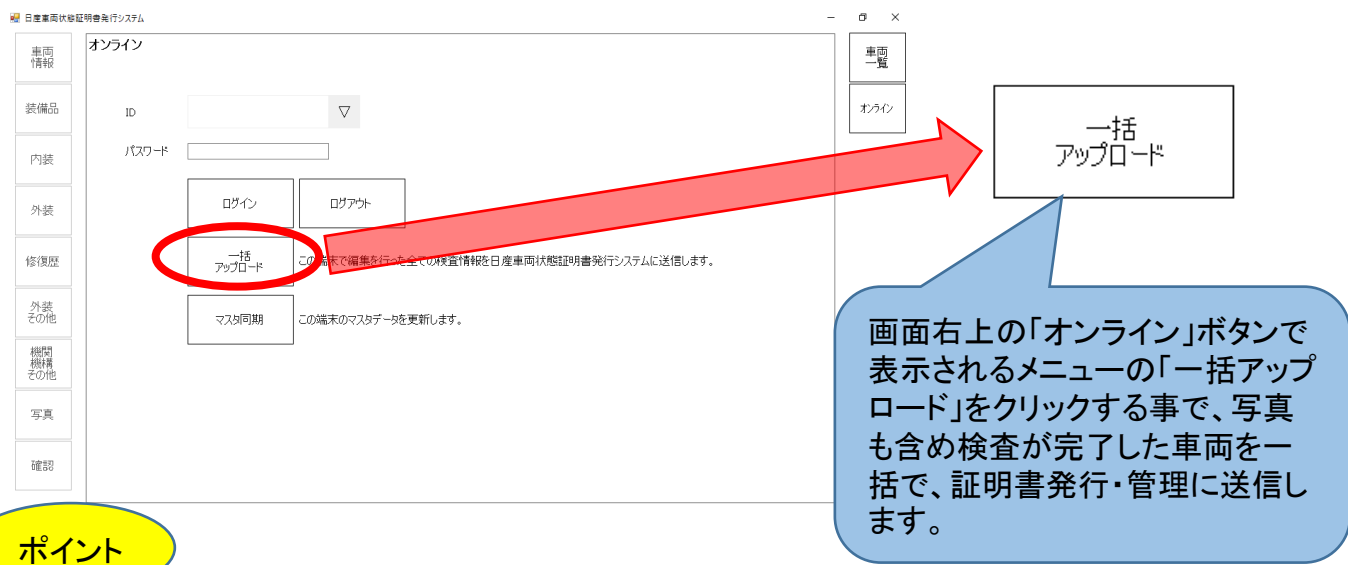
1 ◆ 検査した内容を証明書発行・管理にアップロードします。

アップロードボタンをクリックし、証明書発行・管理に検査した車両データがアップロードします。



2 ◆ 検査した内容を一括で証明書発行・管理にアップロードします。

一括アップロードボタンをクリックし、証明書発行・管理に検査した全ての車両データが一括でアップロードします。



ポイント

アップロード

検査した車両データを“アップロード”することで証明書発行・管理側に送信。

・検査入力からは切り取られます。

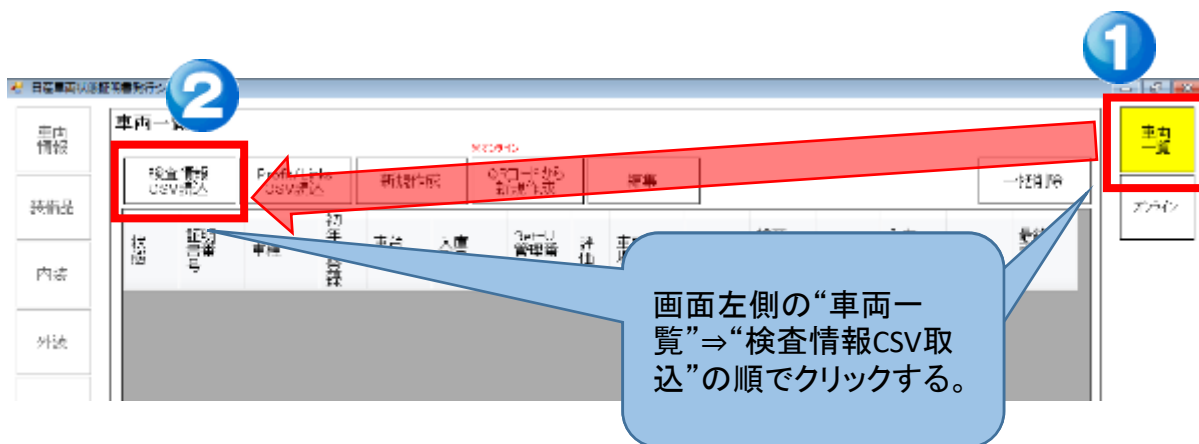
日産車両状態証明書の発行は証明書発行・管理側で行います。

複数台検査し一括アップロードする事も可能(オンライン画面の“一括アップロード”)

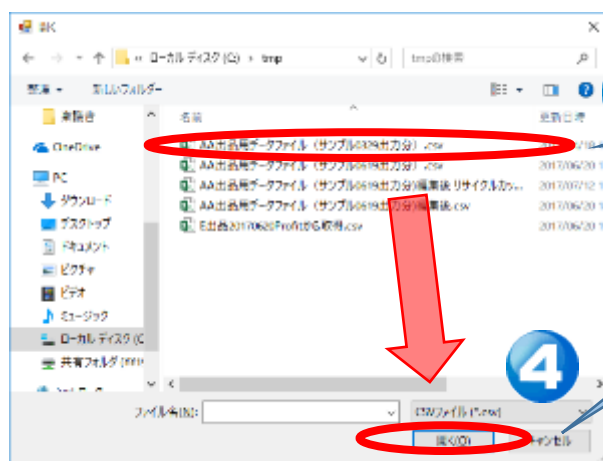
2. 検査入力

2-15 一度登録した車両を編集する

- 1 ◆ 証明書発行・管理から編集したい車両を出力し、検査入力に取り込みます。



- 2 ◆ 取込みたいファイルを選択し、取込みを行う。



取り込んだ車両は車両一覧で確認できます。



2.検査入力

2-16 検査する車両を一台特定し、編集する

QRコード取得やデータ取込を行った場合、“車両一覧”に車両情報が溜まっていきます。

1 ◆ “車両呼出”で表示された車両から編集や検査する車両を一台特定する。

画面左側の“車両一覧”⇒“検査対象車両をクリック。

各項目をクリックすると、昇順/降順の並べ替えができます。

状態	証明書番号	車種	初年度登録	車台番号	入庫番号	Get-U管理番号	評価	車両場所	検査員	検査場所	入力者	入力所	登録日	最終更新日
発行済	5043001	ノト	H29.5	E12-3000	U7E0262		S	A支店1	検査員		店長		20180100	20180100
評価済	5033002	キャブ	H29.6	Z12-2500	U7F0234			A支店2	検査員		店長		20180100	20180100
評価済	5035001	デイズ	H29.7	B21W-43E17	J81GV			A支店2	検査員		店長		20180100	20180100

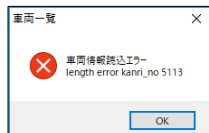
2 ◆ 車両諸元情報を編集する。

車両を選択し“編集”をクリック(または車両をダブルクリック)。

状態	証明書番号	車種	初年度登録	車台番号	入庫番号	Get-U管理番号	評価	車両場所	検査員	検査場所	入力者	入力所	登録日	最終更新日
発行済	5043001	ノト	H29.5	E12-3000	U7E0262		S	A支店1	検査員		店長		20180100	20180100
評価済	5033002	キャブ	H29.6	Z12-2500	U7F0234			A支店2	検査員		店長		20180100	20180100
評価済	5035001	デイズ	H29.7	B21W-43E17	J81GV			A支店2	検査員		店長		20180100	20180100

状態はその車両のステータスを記します。

状態	説明
検査中	検査(入力)が途中で未了の状態。(検査アプリから管理アプリにデータを未アップロード)
評価済	証明書を発行できる状態だが、まだ課金発行をしていない状態。
発行済	証明書を課金発行済みの状態。



“編集”のクリック時に、左図のようなエラーが発生した場合は、取り込んだCSVデータが破損している恐れがございます。再度、証明書発行・管理から出力し直してください。
* CSVデータをExcelで上書きしても同様のエラーとなります。再出力してください。

一括削除

“一括削除”をクリックすると、車両一覧がすべて削除されます。
特定の車両だけ削除したい場合は、確認の中の“当車両を削除”をクリックしてください。

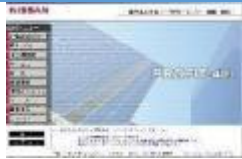
3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-1 Profitデータ抽出

◆ データ抽出ツールを使った車両データ抽出手順

①抽出ツールで抽出するデータを作成します。



“本部オンライン”
をクリック

04. 中古車システム

“04、中古車シ
ステム”を選択

[02.在庫管理

“02.在庫管理を
選択

49.日産車両状態証明/e出品

49.日産車両状態証明/e
出品を実行する

②Profit新機能の“抽出ツール”を使用してProfitの在庫データを抽出する。



“中古車店舗”を
クリック

在庫管理

“在庫管理”を
クリック

【在庫管理】
抽出データダウンロード >

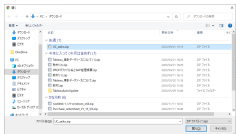
“抽出データダウン
ロード”をクリック



“抽出データ”をダウン
ロードを実行
※全在庫車両データが
出力されます。

※ここで出力したファイルは直接検査アプリにとりこめません。

③日産車両状態証明書システムの新機能“絞込みツール”を使い、車両の絞り込み
及び、日産車両状態証明書発行システムに取り込める形式に変更



②で抽出したデータを
取り込む

車種	年式	車台	入庫	出力
Q	2015	150	201501	201501
Q	2015	150	201502	201502
Q	2015	150	201503	201503
Q	2015	150	201504	201504
Q	2015	150	201505	201505
Q	2015	150	201506	201506
Q	2015	150	201507	201507
Q	2015	150	201508	201508
Q	2015	150	201509	201509
Q	2015	150	201510	201510
Q	2015	150	201511	201511
Q	2015	150	201512	201512

“絞込みツール”を起動

車種	年式	車台	入庫	出力
Q	2015	150	201501	201501
Q	2015	150	201502	201502
Q	2015	150	201503	201503
Q	2015	150	201504	201504
Q	2015	150	201505	201505
Q	2015	150	201506	201506
Q	2015	150	201507	201507
Q	2015	150	201508	201508
Q	2015	150	201509	201509
Q	2015	150	201510	201510
Q	2015	150	201511	201511
Q	2015	150	201512	201512

車両の絞り込みを実施

④絞り込みしたデータをダウンロードし検査アプリで取込みを行う。

車両一覧													
検査情報 CSV読み込み		絞込みツール CSV読み込み		新規作成		QRコードから 新規作成		編集		一括削除			
状態	証明 番号	車種	初年度 登録	車台 番号	入庫 番号	Get-U 管理番 号	評価	車両 場所	検査 員	検査 所 属	入力 者	入力 所 属	登録 日
最終 更新 日													

3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-2 Profitデータ抽出の準備

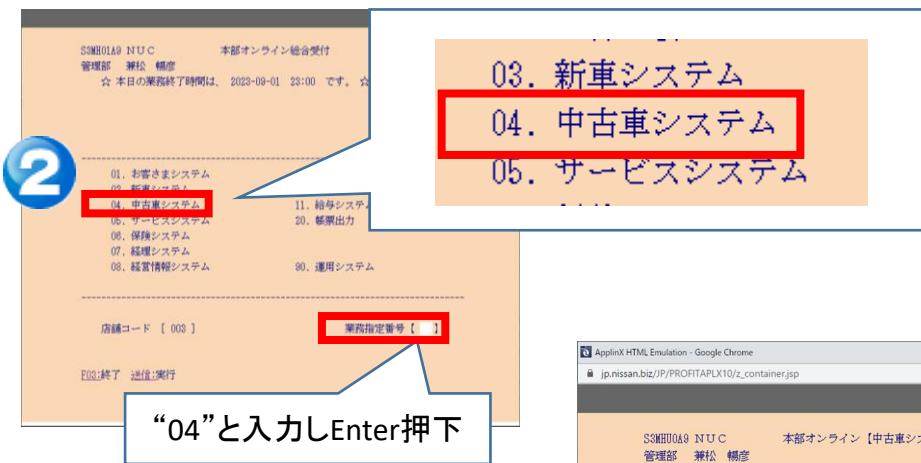
1

◆店舗メニューを起動し“本部オンライン”をクリックします。

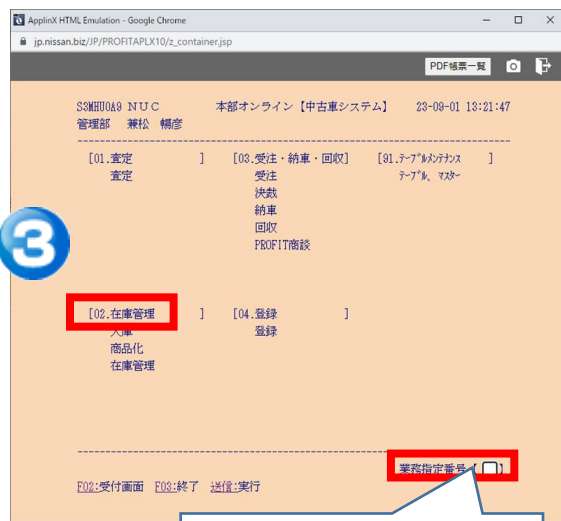


2

◆中古車システム⇒在庫管理を起動します。



[02.在庫管理
入庫
商品化]



NEW

3

“49”と入力しEnter押下

4

P@U0007P 日産車両状態証明・e 出品抽出処理

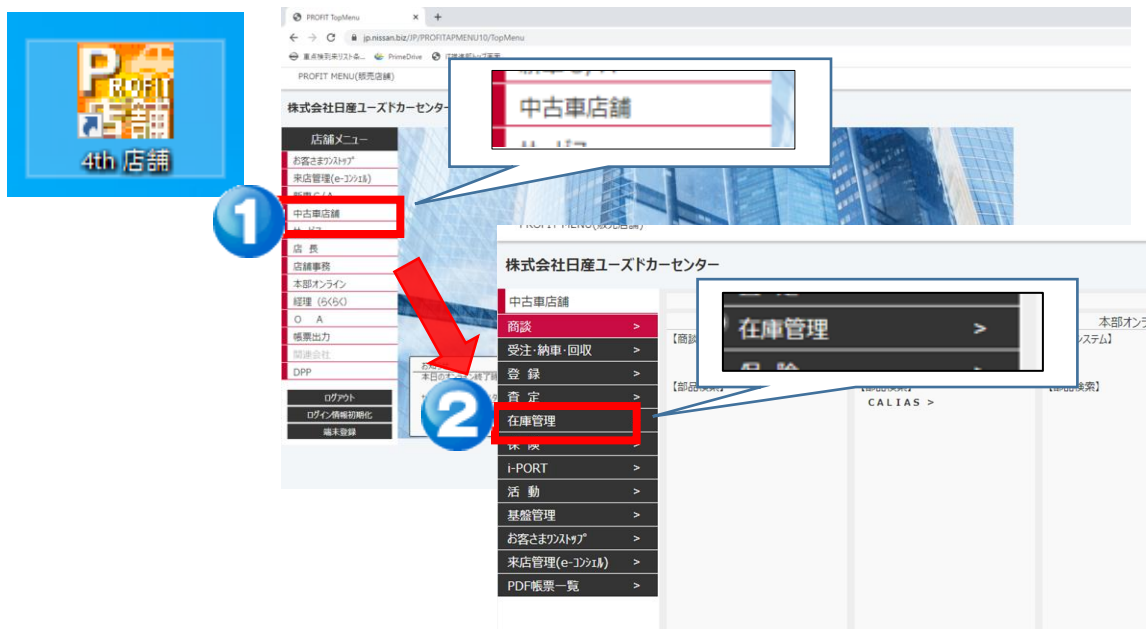
28

3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-3 抽出したデータのダウンロード

1 ◆本部メニューを起動し、中古車店舗⇒在庫管理の順にクリックします。



2 ◆抽出データダウンロードをクリックし抽出ツールを起動します。



3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-3 抽出したデータのダウンロード

3 ◆「サブメニュー」は“中古車”、業務グループは“日産車両状態証明書/e出品をプルダウンから選択します。

NISSAN

1 [サブメニュー] 中古車

2 [業務グループ] 業務グループを選択してください
業務グループを選択してください
中古車代行センター
中古車登録書類
日産車両状態証明/e出品

[対象業務] 日産車両状態証明/e出品

実行

終了

PROFIT

4 ◆[対象業務]欄の“日産車両状態証明CSVファイルダウンロード準備”をクリックします。

NISSAN

3 [対象業務] 日産車両状態証明CSVファイルダウンロード準備
日産車両状態証明CSVファイルダウンロード

4 実行

実行

実行しますが、よろしいですか？
はい

実行しますが、よろしいですか？
の画面が立ち上がるので“はい”
をクリックしてください。

・データ抽出ツールのダウンロードを実行できるロールは、
個人情報取り扱い可能なKeySQLを利用できる方のみとなります。

ご利用可能なProfit従業員ロール								
店舗			本部			関連会社		集中センター
店長	C/A 個人情報 扱者	サービス 個人情報 扱者	本部 個人情報 扱者	EDP 担当	役員	本部 個人情報 扱者	本部 EDP 担当	BC 個人情報 扱者
11	12	14	31	38	39	61	68	76

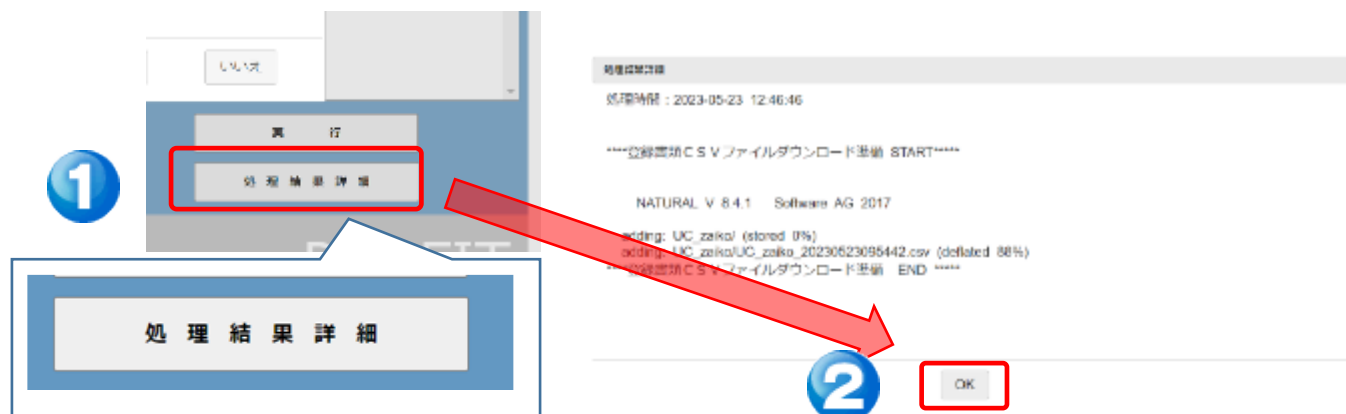
3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-3 抽出したデータのダウンロード

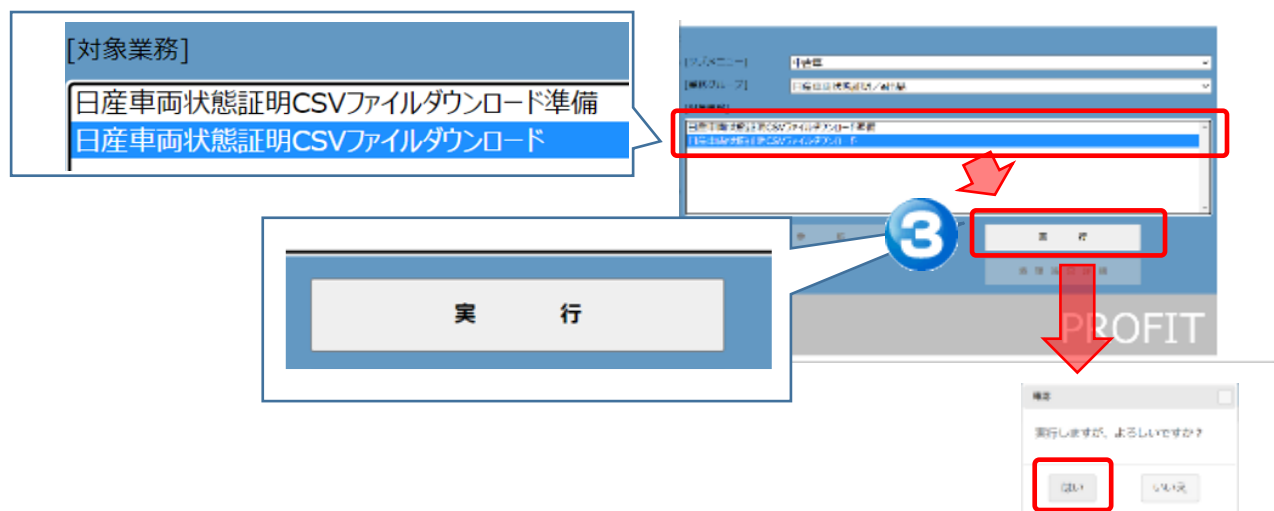
5

◆処理結果詳細がクリックできるようになりますので、クリックし、ダウンロードの準備ができた事を確認します(任意)。



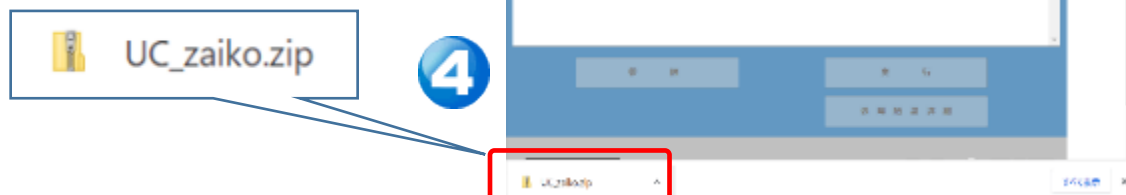
6

◆準備が出来ましたら、“日産車両状態証明CSVファイルダウンロード”をクリックし、ファイルをダウンロードします。



7

◆画面左下に“UC_zaiko.zip”と表示されダウンロードされたことが確認できます(解凍は不要です)。



ポイント

実行する都度UC_zaiko.zipファイルが作成されます。複数回実行した場合、UC_zaiko(2).zip、UC_zaiko(3).zipと複数のファイルが作成されますので、最新のファイルをご使用ください。
※最新のファイルかどうかはファイル作成日付で確認できます。

3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-4 ダウンロードしたデータの絞り込みとデータ変換

※車両の絞り込みが不要の場合でも、絞り込みツールでファイルを日産車両状態証明書発行システムで取り込める形式に変換(UC_zaiko.zip⇒日産車両状態.csv)する事がが必要です。

1

◆証明書発行・管理画面の左上の“絞り込みツール”をクリックし車両絞り込みツールを起動します。

日産車両状態証明書発行システム

1

メニュー

絞り込みツール

車両検索

個別車両検索

絞り込みツール

2

◆絞り込みツールが起動したら左上の“ファイルを選択”をクリックします。

2

①Profitデータ抽出ツールで抽出したUC_Zaiko.zipファイルを指定してください。

ファイルを選択 選択されていません

②下のリストからNIC登録したい車両を選択後、ファイル出力ボタンを押してください。

全選択

選択

フィルタ解除

ファイル出力

選択

区分

登録年月

車名

車台

テーブルにデータがありません

0件中0から0

①Profitデータ抽出ツ

ファイルを選択 選択

下のリストからNIC

3

◆前頁で出力したUC_zaiko.zipを選択します(解凍は不要です)。

3

先週 (1)

UC_zaiko.zip

今年に入って (今月は含めず) (7)

Tableau_集計データソースについて (1).zip

教材 (2).zip

PROFITファイル名とSAP経理帳票.zip

教材 (1).zip

Tableau_集計データソースについて.zip

教材 (2).zip

2023/04/21 16:29

2023/04/21 16:29

2023/04/21 16:12

2023/04/11 16:15

2023/03/02 11:18

2023/03/02 11:00

2023/03/09 13:08

2022/11/11 14:52

2022/07/11 14:48

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ZIP ファイル

ファイル フォルダー

ダウンロードフォルダに
UC_zaiko.zipが出力されています。

ダウンロードの検索

UC_zaiko.zip

開く(O)

4

ZIP ファイル (*.zip)

開く(O)

キャンセル

3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-4 ダウンロードしたデータの絞り込みとデータ変換。

- 4 ◆取込みが完了すると、Profitに登録してある全車両のリストが表示されます(当日入庫分も含む)。
車両状態証明書を発行したい車両にチェックをつけます(クリックします)。

①Profitデータ抽出ツールで抽出したUC_Zaiko.zipファイルを指定してください。

ファイルを選択 UC_zaiko.zip

②下のリストからNIC登録したい車両を選択後、ファイル出力ボタンを押してください。

全選択

選択解除

フィルタ解除

ファイル出力

検索:

選択	区分	店舗	U_NO	登録年月	車名
1 ☐	小売	030	U0B0101	201903	ノート X
☐	小売	030	U0C0047	201908	セパ E-POWER ハイ
☒	卸売	030	U0E0058	201811	デイズ ハイウェイスター X
☐		030	U0B0076	201401	フィット 1200

車両状態証明書を発行したい車両に☑チェックをつける(複数可)。

- 5 ◆必要に応じて絞り込みを行います。

絞り込み

区分

卸売

小売

卸売

店舗

036

039

030

030

区分(卸売り、小売り、解体)及び店舗コードで絞り込みが可能です。
例)卸売のみ 且つ 店舗036のみなど

- 6 ◆車名や型式などで絞り込みを行う事も可能です。

3

検索: リーフ

車名や型式で絞り込むことが可能です。
例)卸売のみ 且つ 店舗036のリーフなど

- 7 ◆店舗、U-NO、登録年月日、車名、車台番号はソート(並べ替え)する事も可能です。

4

店舗

▲▼

▲▼をクリックすることで昇順、降順に並べ替えする事が可能です。

3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

NEW

3-4 ダウンロードしたデータの絞り込みとデータ変換

8

◆前頁で行った絞り込み内容でデータを出力する。
全選択⇒ファイル出力の順でクリックしてください。

②下のリストからNIC登録したい車両を選択し、①ファイル出力をクリックしてください。

全選択 選択解除 フィルタ解除 **ファイル出力**

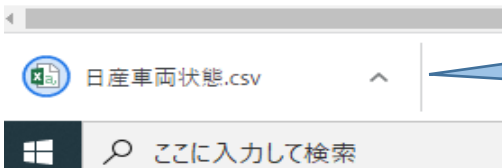
選択	区分	店舗	U_NO	登録年月
☐	卸売	1A1	U3E0091	202002

ポイント

※絞り込み後でも個別にチェックをつけたりはずしたりすることも可能です。
※出力される車両は画面上でチェックがついた車両となります。
画面最下段に選択された車両の件数が表示されます。

9

◆ダウンロードフォルダに“日産車両状態.CSV”が保存されます。



ダウンロードフォルダに出力されます。
日産車両状態.csvになって初めて日産車両状態証明書発行システムに読み込むことが可能となります

10

◆選択し直しや絞り込みを解除する事も可能です。

選択解除

選択した車両をすべて解除する。

フィルタ解除

区分や店舗で絞り込みしたものを解除する。

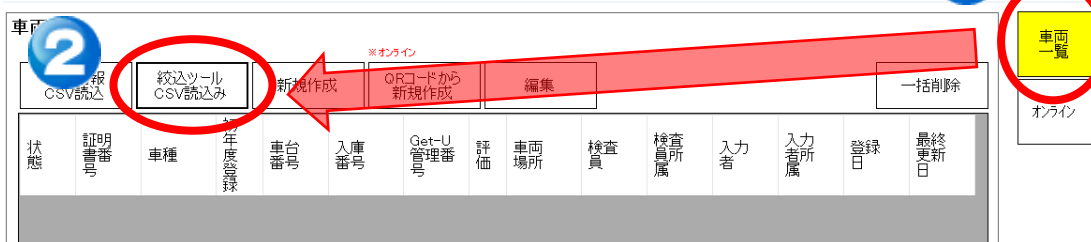
3.補足 その他便利機能(データ抽出ツール)

3-5 出力したデータの取込み

1

◆ 2-1 または 2-2で出力したデータの取込みを行う。

画面右側の“車両一覧”⇒“絞込みツールCSV取込み”の順でクリックする。



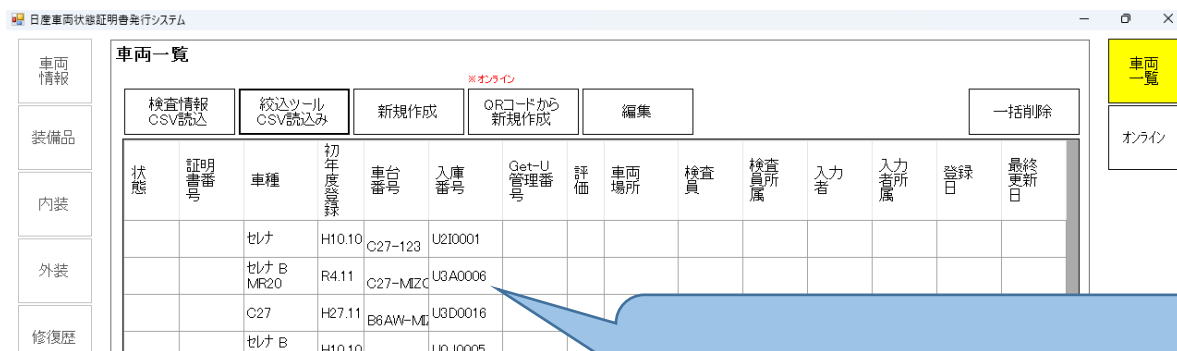
2

◆ 取込みたいファイルを選択し、取込みを行う。



ポイント

※必ず“絞込みツール”で編集後のファイル“日産車両状態.csv”を取り込んでください。Profitから抽出した“UC_zaiko.zip”ファイルは取り込めません。



3.補足 その他便利機能

3-6 Profitデータを利用せずに新規作成する

1

◆新規作成から車両情報を作成してください。

車両一覧

状態	証明書番号	車種	年度登録	車台番号	入庫番号	Get-U管理番号	評価	車両場所	検査員	検査所属	入力者

新規作成

※Profitから抽出せず、“新規作成”車両情報を入力することも可能となります。